



子どもと作ろう!「ここが危ない!」ぼく、わたしのご近所MAP

小学生になると、通学時やお友達と遊ぶ時など、こどもが大人と離れて行動する時間が多くなります。大人がいなくても子どもが自分の身を守るよう、自宅周辺のマップを作成して「危ないところ」、「守ってくれるところ」を親子で確認しましょう。範囲が広い場合は「通学路編」、「お友達の家編」など数回に分けて作成してもいいでしょう。

1 ご近所マップを準備する

子どもだけで歩く(通学路、友達の家、公園など)自宅周辺地図を用意し、子どもが作業しやすいサイズに拡大印刷/コピーしましょう。その地図をトレーシングペーパーやクッキングシートなどで写しとります。

2 子どもと一緒に話しをしてみよう

自宅がどんな場所にあるかを親子で話し合しましょう。また、どんな場所に「危ないところ」、「守ってくれるところ」があるのか予想クイズ問題を作ります。

- 近くに大きな川があるかな?
→ダムでの放流で水が急に増えたり、洪水であふれたりすることがあります。また、海に近いところでは、地震の時津波が遡上してくることもあります。
 - 近くに急な斜面やガケがあるかな?
→ガケ崩れの危険や雪崩の危険があります
 - 海の近くかな? →津波の危険があります。
 - おうちが山奥にあるかな?
→道路が寸断されると、孤立の可能性があります。
 - 近くに沢や地すべりの看板があるかな?
→土砂災害の危険があります。
 - 浸水リスクがある場所はあるかな?
→各自治体発行の「洪水ハザードマップ」※1、「内水ハザードマップ(浸水想定区域)」※1、「津波ハザードマップ」※1で調べてみよう。
 - 自宅はどんな地形に建っている?
→地形を調べることで、自宅の災害リスクをある程度予測することができます。「土地条件図」※1や家の図面を確認してみましょう。
例)扇状地→土砂災害、盛土→地震・地盤災害
 - 近くに断層はある?
→断層が動くと、大きな地震が起きるかもしれません。「都市圏活断層図」※2で断層の有無を確認してみましょう。
- ※1「国土交通省ハザードマップポータルサイト(<http://disaportal.gsi.go.jp/>)」の「全国の地方公共団体のハザードマップを見る(リンク集)」が便利です。
※2「国土交通省ハザードマップポータルサイト」の「国土交通省 身の周りの防災に役立つ情報をまとめて閲覧」で見ることができます。

ご近所mapを作成した感想

- 小学1年生の娘には、親の言葉だけでは理解できない部分も、親子で楽しく探検し、危険な場所を見て考え納得できたようで大きな収穫でした。(みーちゃんママ)
- ご近所探検の予想クイズは難しかったけど、楽しかったです。また、夏休みにでもやりたいです。(みのり)

【ご近所探検した地域の特徴】



【その他】

一方通行が多く、スピードを出す車や、逆走してくる車が多い。

佐藤美額先生コメント

子どもは、「道」という「線」で地域を考えがち。災害時には通れないところも出てきます。地図を書くことで、地域を「面」で知ることができるようになります。また、親にとって、子どもの遊びや行動範囲は想像を超えることも。親子で一緒に考え、探検することが大切です。過去の被害を書き込んでいるところがとても良いですね。



通学路で多く見かけた電線。災害時に電線が切れて垂れ下がり、子どもが接触しないか不安。

3 ご近所マップを持って一緒に歩いて探検してみよう ②の「危ないところ」、「守ってくれるところ」

4 マップを作成してみよう。

×こんな場所があぶないよ!

- 狭い道**
両側から物が倒れてくるかもしれません。変な人が潜んでいるかも
- 大きな看板**
落ちてきたらとても危険です
- 電線**
切れて垂れ下がっている電線にはさわらないようにしましょう
- 固定されていない自動販売機**
倒れてきて下敷きになったら大けがをします

- ブロック塀**
落ちてきたらとても危険です

- 古い家やビル**
倒れてきたり壊れたらとても危険です
- 古い橋や歩道橋**
安全か大人の人に聞いてから渡りましょう
- ガラス張りの建物**
ガラスが割れて降ってきたらとても危険です
- マンホール**
水が噴き出したり、地震で浮き上がってくることもあります

- 工事の看板など**
風の強い日は飛んできたらとても危険です
- 側溝**
大雨になると水が多くなり、流れも速くなります
- 地下道**
大雨のとき水が入ってくるととても危険です
- 爆発したら危険な場所(危険物貯蔵施設)**
ガソリンスタンドや化学工場など
- 燃えやすい家が多い場所**
火事になると、燃え広がる可能性があります

○ぼく、わたしを守ってくれるところ

- 命をまもるために逃げる場所**
公園やグラウンド、高台など
- コンビニエンスストアなど**
- 家が住めなくなった時に一時的に生活する場所**
学校やコミュニティセンターなど
- 親戚の家や仲良しのお友達の家など**
- 児童館、コミュニティセンター、図書館など**
- 交番**
- 消防署**

※大人は、避難場所(広域避難場所、広い場所、高い場所)、一時滞在場所(JR仙台駅、仙台市交通局地下鉄仙台駅、東西地下自由通路など)、給水所、井戸なども確認しておこう!

5 完成したマップを持って、再度ご近所を歩いてみよう。

③で確認した箇所に付録の「子どもと作ろう!ぼく、わたしのご近所マップ アイコン」を切り取って貼りつけたら完成です。また、②で確認・調べた、起こる可能性がある災害情報(浸水、崖崩れ、津波、活断層地震等)もメモとして書き加えましょう。

完成したマップを持って、再度ご近所を歩いてみよう。また部屋のよく見える箇所に貼って、いつでも確認、更新ができるようにしましょう。

ままふあメモ

- みーちゃん親子は、マップをクッキングシートに写し、アイコンの裏に両面テープつけました。こうすると間違ってもアイコンの貼り換えが簡単だとか。

子どもを守る。 「わたしのSOSカード」を作ろう

“もしも”の時に、子どもと一緒にいるとは限らないし、手術などで緊急に対応が必要となる場合も。そんな緊急時に第三者でも的確に対応できるように、子どもの「血液型」「アレルギーの有無」など重要事項を明記したカードを作っておこう。また、もしもの時、自分がすぐに子どもの場所に

行けない状況も考えられる。兄弟がいる場合は更に時間がかかる。小学生になると、学校以外でも一人で行動する時間が増える。いろんなケースを考慮し、子どもを安心して預けられる、頼れる大人とネットワークを作り、子どもともよく話しておこう。

記入例

アレルギー <small>あり・なし</small> わたしがアレルギーになるもの	わたしの SOS カード <small>このカードを受取った方はご協力ください</small>	緊急時、子どもが適切な医療行為を受けられるよう、アレルギーの有無、アレルギーを引き起こす物、エビペンの有無、その他身体の心配事、かかりつけの病院の情報を記入しましょう。
たまご		自宅に帰れない場合に備え「家族の待ち合わせ場所」を記入しましょう。
エビペン <small>あり・なし</small> そのほか気になる身体のこと	あさごはんとゆうごはんのあとにくすり××××をのめます	子どもに関わる緊急事態が起きた際、すぐに連絡がもらえるよう保護者の名前、間柄、電話番号を記入しましょう。
かかりつけの病院	ままふあ小児科 ☎ (888) 8888-8888	
メモ		
企画・制作 ままふあ会 <small>協力 特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク</small>	けつえきがた(Aがた) なまえ にほん はなこ 名前 日本 花子 じゅうしょ <small>せんだいしあおばく</small> 住所 仙台市青葉区 1-1-1 めせん <small>かぞくの</small> ままふあ <small>やくそく</small> ままふあ公園 <small>のぼしよ</small> 1ばんに 日本 和子(母) れんらく ☎ (888) 8888-8888	

表

裏

諸事情で表紙「1ばんにれんらく」の番号がつかない時に備え、他の家族の電話番号、メールアドレス、勤め先を記入しましょう。また保護者が身動きが取れない場合、我が子を守ってくれる「近く」と「遠く」に住む大人の情報も記入しておきましょう。

うちのひと なまえ にほん たろう 名前 日本 太郎(父) ☎ (888) 8888-8888 ✉ taronihon@mamafua.co.jp おつとめさき 株式会社 ままふあ お勤め先 ☎ (888) 888-8888	うちのひと なまえ にほん かずこ 名前 日本 和子(母) ☎ (888) 8888-8888 ✉ kazukonihon@mamafua.co.jp おつとめさき ままふあスーパー お勤め先 ☎ (888) 888-8888
たすけてくれるひと(けんない) なまえ にほん いちろう 名前 日本 一郎(祖父) ☎ (888) 8888-8888 ✉ ichinihon@mamafua.co.jp メモ ちかくにすんでいる	たすけてくれるひと(けんがい) なまえ にほん じろう 名前 日本 二郎(叔父) ☎ (888) 8888-8888 ✉ jironihon@mamafua.co.jp メモ 東京にすんでいる ふあふあ株式会社 888-888-8888
なまえ にほん みやこ 名前 日本 宮子(祖母) ☎ (888) 8888-8888 ✉ miyanihon@mamafua.co.jp メモ ちかくにすんでいる	なまえ にほん はるこ 名前 日本 晴子(叔母) ☎ (888) 8888-8888 ✉ harunihon@mamafua.co.jp メモ 大阪にすんでいる 自宅 888-888-8888

ままふあ会の オススメ 防災書籍

※2015年3月現在
消費税8%の価格表示です。



『あの日』に生まれてきた命
ISBN: 978-4-7572-1961-8

監修: 鮫島浩二
出版: アスペクト 定価: 1,512円(税込)
購入方法: インターネット、書店など
命を育てるのは「出産」だけではないと改めて思いました。ただでさえ新生児の育児は寝不足と不安でいっぱいなのに。産後鬱になる暇もないくらい? ライフラインがないという苛酷な状況の中、必死に目の前にいる幼い命を守った、お母さんたちの生の体験談に心揺さぶられます。あの非常時の中無事出産できるような奮闘し、ママさんたちを助け、応援し続ける産婦人科医さん、助産師さん。彼らの言葉に、災害国日本で新しい命を守るためのヒントをもらえた気がします。(ゆうぼう)



数量限定 しまじろう絵本
『じしんのときのおやくそく』

文/わたなべもも 絵/よこただいすけ
出版: (株)ベネッセコーポレーション
定価: 1,500円(税込)
購入方法: 書店での販売なし。WEBのみ
スマイルバスケット 検索

万が一地震が起こったときに、どのように行動したらよいかを親子で考えるきっかけになる絵本。しまじろうが園にいる時に地震が発生するお話。子どもにわかりやすい「あおにんじゃ」という合言葉で、「あたまをかすく」、「静かに先生の話聞く」、「足元に注意してゆっくり歩く」ことに非常時でも無理なく取り組めます。対象年齢は3歳以上。保護者向けの「親子の防災HANDBOOK」が付録。収益のすべては、東日本大震災復興支援に使用されます。(いのまた)



防災ピクニックが子どもを守る!
ISBN: 978-4-04-066330-2

MAMA-PLUG編・著
出版: KADOKAWA メディアファクトリー
定価: 1,080円(税込)
購入方法: インターネット、書店など
ママならではの視点で、写真やイラストを交え、丁寧に分かりやすく説明されていて、インドア派の私にもやってみようという気持ちにさせられます。本書で防災ピクニックとは「我が家に必要な備えをトライ&エラーで考え学んでいく親子防災」、「楽しく取り組むことで親子で生きる力を高めたい」とあったのが特に印象的でした。家族や友達とできるところから気軽にチャレンジしてみたいかができる? (のむぞう)



ガタガタ村と大ナマス
ISBN: 978-4-86290-095-1

文/山王三・四丁目自治会 絵/寺田順三
出版: 株式会社Z会 定価: 1,296円(税込)
購入方法: インターネット、書店など

東日本大震災から4年。規模は違っても毎年どこかで自然災害が発生し、多くの方がケガをしたり、家を無くしたり、尊い命を失ったりしている現実。自分の身にいつどこで起こるかは誰にもわからない。この絵本は、災害を大ナマスどんと表現し、いざという時に備えておくことの大切さや、災害時にはみんなで力を合わせて乗り越えていこうというメッセージがこめられ、災害について親子で考えるきっかけをつくってくれる絵本です。(momo)



海に沈んだ故郷
北上川を襲った巨大津波
ISBN: 978-4-89772-283-2

著者: 堀込光子・堀込智之
出版: 連合出版 WEB検索は「連合出版」
定価: 1,944円(税込)
購入方法: インターネット、書店など
川津波という言葉を知っていますか? 東日本大震災では、はるか沖から発生した津波が海に続く河口から川をさかのぼり川津波となりました。その被害は甚大で、津波被害のない地域を飲み込み多くの方が逃げ遅れ犠牲になりました。川津波の怖さが理解されていれば、助かった命は多かったと思います。災害について正しく理解し備えておく事の大切さを痛感しました。(みーちゃんママ)



パーラちゃんの非常食BOOK
もしもの時に困らない食生活のために

発行: 仙台市地域活動栄養士会 子どもの食事研究グループ 定価: 500円(税込)
購入方法: 下記に問合せ
✉ tk-kayo@jcom.home.ne.jp(豊嶋)
FAX.022-348-2371(ミスノ)
災害時、病気で買い物できない時も美味しくバランス良く食事を取れるよう教えてくれる。ストックおすすぬめ食材、備えておきたい調理グッズ、非常時メニューレシピ等をコンパクトに解説。「なるほど! やってみよう」と思ったのが、ママが病気に倒れた時の「子ども用買い物メモ」。バランス良く食べられるよう主食、主菜、副菜等をカテゴリ毎に分類してメモする方法。私が覆込んだ時に備え、この春小1になる息子と一緒に作成したいです。(ナツココ)



減災絵本 リオン

発行: 特定非営利活動法人 防災士会みやぎ
購入方法: 書店での販売なし
下記のメールアドレスに問合せ
✉ ehon@bousaishi-miyagi.org

この絵本は、地震・津波だけでなく、土砂災害、台風、雪害、火山災害などいろいろな災害が紹介されていて、それらの災害の時にどうすればいいか、タンポポの綿毛の妖精リオンが教えてくれます。親子で考えながら災害に必要な知恵を子どもに伝えることができます。(みーちゃんママ)



Report: 1

地域ケアのエンパワメント～生きる誇りを取り戻すために～

コミュニティサロン ジョイナス アイトピア 代表 落合早苗

①はじめに

あの日から4年が経とうとしている。道路は寸断され、ガソリンの入手も厳しい中、ただ「生きていてくれてありがとう」が言いたくて、宮城県石巻市を目指した。初めは1年のつもりが、いつの間にか4年になっていただけである。しかし、それだけ石巻市の被害が大きく、課題が山積していたということでもある。



②1年目は今日を生きる支援を

家財の片付けやヘド口の除去作業、避難所の炊き出し、写真の洗浄等、できることは何でもした。住み慣れた我が家で暮らしたい。子どもや年寄りに、腹いっぱい食べさせたい。葬儀のための遺影が欲しい。声にもならない声に耳を傾け、被災された方の想いや願いに寄り添うことからの出発である。

③2年目からはコミュニティの再生支援を

仮設住宅の生活は、「手足を伸ばしてゆっくり寝られる」「寝たい時に寝て、食べたい時に食べられる」と喜ぶ一方、孤独死や自死、DVが家族を苦しめるようになっていった。



「人はパンのみでは生きられない」という現実を目の当たりにした。住み慣れた地域のコミュニティが失われ、避難所での新しいコミュニティも壊れ、孤立感を強め

ていったようである。

そこで、被災家を借り上げ、修復し、コミュニティを再生するためのサロン「ジョイナス アイトピア」を開設した。

(1)コンサートでセルフエンパワメント

ただ観て聴いて、笑い、涙しながら、自ら自分の心と向き合い、癒していった。人と会うことさえ億劫で、家の中に籠りがちだというK仮設の60代男性は、足繁く通って来た。また壊れた自宅の二階に住む70代の女性は、被災当日の話聞くだけで体が震えると言い、1年ぶりの外出だと夫と共にやって来た。人は誰でも自分の足で歩きだす力を持っているようである。



(2)お茶っこサロンでピアエンパワメント

「私を知る誰かに会えるかもしれない」と恐る恐る参加したお茶っこサロンで、互いの無事を喜び合い、友人や知人の安否を確認し合った。家族を失った悲しみに涙し、辛さを共有し合った。



そして、お茶っこしながら手を動かしたり得意なことを教え合ったりするワークショップが生まれた。石巻人による石巻人のためのワークショップである。仮設住まいの寂しさを紛らわせると共に、前向きに生きる力を育てていったようである。

④生きる誇りを取り戻す支援へ

(1)点から線へコミュニティエンパワメント

ワークショップの充実と共に、就労にまで発展したものが出来た。バックづくり、クラフト紙や毛糸の編み物、折り紙、デコパージュ、ストラップ等、石巻人は多才である。仮設住宅を回り、自分たちの技術や楽しさを教え合う活動を展開した。「先生」と呼ばれることに照れながらも、必要とされている自分を感じ、更に元気になっていった。

(2)線から面へコミュニティエンパワメント

ものを作るだけでなく、販売を通して人の繋がりを広げるために、チャレンジショップを開いた。石巻市内の手作りに加え、半島や東松島市の手作りをしている人との協働である。最初はごちない運営が、3か月を過ぎるころにはスムーズに。人との出会いが多様な関わり方と商品、展示、販売の仕方等多くを学び、自立を促進していった。

落合早苗

神奈川県出身。横浜在住。公立学校で教師を務める。震災が起きた平成22年度、離任式の翌日に被災地へ向かう。翌年6月、コミュニティサロン「ジョイナスアイトピア」の運営を始める。地域に根差した活動を住民と一緒に活動中。



コミュニティサロン ジョイナス アイトピア

【住所】〒986-0822 石巻市中央2-4-18 【電話】080-5378-7907(落合)

開催/不定期でワークショップを開催。 ※詳細は要問合せ。火曜は仮設住宅に出張の事も。

<ジョイナスの主な活動内容>ワークショップ・サロン活動、学習サポート活動、コミュニティ開発・促進活動、就労支援活動、コーディネート活動、傾聴活動

DATA

Report: 2

今を生きる～震災後のあそび場から～

認定特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク 副代表理事 高橋悦子

震災時、混乱する被災地では大人たちの傍で自分の置かれた現状を把握することができず感情をうまく出せない子どもたちが多くいました。



仮設住宅・公園・学校内等と相談し、子どもたちが子どもらしく居られる場所を確保しようと「あそび場」を開き多くの子どもたちを受け入れてきました。無心に遊ぶ子どもたちを見ながら、子どもたちに付き添う人たちの出会いの場になり大人たちの「心の拠り所、になる役割も果たしてきました。

仮設に住むAちゃんは誰とも話さない、笑わない。外へ出る事もないという。住人の相談であそび場を開きました。他の子どもとも遊べるようになり大きな声で笑うようになりました。子どもたちの声を聞きつけて住人たちが1人・2人と集まってきます。「子どもらしい子どもになったなあ。いがった。いがった」と笑顔になる住人



です。強いられる環境の中で共に生きる術を育てています。元気に遊ぶ子どもたちの姿に何度も救われたと話す大人達もいます。

あそびを通じて、子どもたちは大人と出会い、その世界を広げてきました。子どもたちはたくさんの人と出会う事で未来を創造し夢を描いて生きていきます。

新しい暮らしの場所がさまり、それぞれの場所で「子どもたちのいるコミュニティづくり、が求められています。

そして、今もつづく「子どもたちの心のケア」は緊急を要する大きな課題です。

高橋悦子

青少年教育・生涯教育・環境教育・社会福祉にたずさわる。仙台市環境都市推進部 FEEL Sendai 副委員長、公益財団法人 地域創造基金さなぶり 理事、市民活動サポートセンター 評議員、六郷・七郷地区復興復興検討会 副会長、災害子ども支援ネットワークみやぎ 世話人、震災復興メモリアル等検討委員会委員、宮城県ネーチャージョイゲーム協会 理事



認定特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

「あそぶ」「つなぐ」「そだつ」をテーマに、子どもの声がはずむ豊かな地域づくりに取り組む。東日本大震災で『海岸公園冒険広場(仙台市若林区井土)』は被災し、休園中ですが、遊びが持つ「心のケア」の役割やコミュニティ形成の機能に注目し、遊び場づくりを通じて被災地域の復興に取り組む。

●連絡先

認定特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク事務局

【住所】〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-8-17 日東ハイツ202

【TEL&FAX】022-264-0667 【E-mail】asobo@coral.plala.or.jp 【HP】http://www.bouken-asobiba-net.com/

※受付(火)～(金) 10:00～16:00

DATA

続けよう 被災地支援 復興につながる商品・サービスのご案内

KDDI キボウノカケラ (クリック募金)



寄付
クリック1回につき1円

「キボウのカケラ」を集めて育てる物語
ほんわか癒されます

WEBサイトを開き、「東日本大震災 被災地の子ども達に明るい未来を」を選びます(スマホや携帯からもアクセス可)。クリック/タップ1回につき1円がKDDIから「ハタチ基金」に寄付される仕組みです。1日1回のクリック数が累計され「キボウのカケラ」が大きく育っていきます。

<ハタチ基金>被災した子どもたちが20歳になり自立するまでを目途に、成長に合わせたサポートをするために設立された基金。被災地で活動する5つのNPOに資金を援助。ふくしまインドアパーク(屋内公園)、被災した子や発達障がいなどの子の学習支援など。大槌、女川、南相馬には学習支援施設もあります。

一ノ蔵 特別純米生原酒 3.11 未来へつなぐバトン



商品売り上げの全額を寄付
蔵元が受けた「ご恩」を将来を担う
次の世代へつなぐ

大崎市松山の一ノ蔵本社蔵は、東日本大震災で震度6強の揺れで被害を受けました。全国からさしのべられた温かい支援への恩返しの意味も込め、3.11未来へつなぐバトンプロジェクトを2011年にスタート。毎年2月中旬から、売り上げの全額を「ハタチ基金」に寄付する数量・季節限定の特別純米生原酒を販売。これまでに2,000万円を寄付しています。

大崎市の「ふゆみずたんぼ米」ササニシキを100%使用。希望小売価格は、1.8リットル/2,952円(税抜)、720ミリリットル/1,476円(税抜)。仙台市内の百貨店をはじめ、県内酒販店、県外の日本名門酒会加盟店で購入できます。

ジャパンフритロー がんばろう日本! チャリティーキャンペーン



寄付
売り上げの一部

対象マーク付の定番スナック菓子を
食べるだけ。親子でうれしい!

【対象商品】マイクポップコーン(バターしょうゆ味)、ドリトス(ナチョ・チーズ、メキシカン・タコス)、チートス(チーズ、バーベキュー、うましお)、元祖たこやき亭(まるやかソース味)

寄付先の「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」は子ども支援専門の国際組織。行政等と連携して、被災地の子どもたちの保護とケアを優先し、ニーズの変化に応じた支援を進めています。例)東北三県で、農業・水産高校生を対象とする給付型奨学金の支給。長期化する避難生活に対応するため、子どもの健全な発達を促す遊びを紹介。子どもの虐待防止の調査を実施。防災教育を学校や学童保育の支援、など。

石巻元気復興センター 「絆」 復興支援企画商品Net



被災企業の商品

大きな被害を受けた石巻中小企業の商品を買って応援!!

津波で壊滅的な被害を受けた石巻は、震災前は日本トップクラスの水産都市でした。被災した中小零細企業が立ち上がり、地域の復興へ向けて知恵を出し合おうと設立したのが「石巻元気復興センター」です。

150種類以上の商品がWebで購入できます。複数企業の商品を詰め合わせた「石巻ギフトセット」もおすすめ。例)「三陸」Aセット 3,500円(税込・送料込) 牡蠣の潮煮/金華そば/石巻焼きそば/牛たん入りつくね/笹かまぼこ。店舗の移転、工場の仮復旧、倉庫の完全復旧を果たした企業など復興状況は様々。Webで各企業の被災状況、現在の復興状況も紹介されているのでぜひご覧ください。

QUOカード Kids Smile QUOカード



寄付

カード1枚につき50円

500円券の希望小売価格は580円うち50円が寄付金
贈り物に便利な全国共通プリカ
かわいいデザインで被災地の子ども支援

ラインナップは1枚から購入できる「スタンダードカード Kids Smile 500/1000/2000/3000」など。500円券の希望小売価格は580円、うち50円が寄付金。購入方法は、WEB、サークルK・サンクス店頭端末、宮城県庁1階中央売店など。

下記の2団体への寄付になります。①賑やかなペイントの「笑顔バス」で、子ども達の居場所を訪問し、パフォーマンスやコンサートで笑顔を届ける「子どもの笑顔・元気プロジェクト」。②放射線量の影響により外遊びが制限されている福島の子どもの帰郷日帰り遠足スタイルの自然体験活動の支援「NPO法人移動保育プロジェクト」による「みんなで遠足隊」。

ローソン 夢を応援基金 ローソングループ "マチの幸せ"募金



**店頭募金箱、店頭端末での募金、
寄付つき限定商品など**

学生1,097名に
就学金を支給しています

被災地食材を使った限定商品の売上の一部を寄付するほか、店頭募金、店頭端末を活用した募金、Pontaポイントの寄付があります。「マチの幸せ」募金のうち、東日本大震災関連の受付は2つあります。

①「夢を応援基金」(東日本大震災奨学金制度) 経済的な理由で就学が困難な学生に月3万円の給付型奨学金として、社会人となるまで最長7年間支援。寄付先:公益社団法人 Civic Force
②「TOMODACHI 募金」(東北学生 教育・日米交流支援) 日米の教育・文化交流等を通じて、次世代のリーダーの育成を目指す。寄付先:公益財団法人米日カウンシル・ジャパン

(有)クワン こしえる工房 add 防災拭い

DATA: 有限会社クワン こしえる工房アド
TEL: 019-656-8403 FAX: 019-656-8405
✉ info@bousainugui.com http://bousainugui.com



寄付 日本赤十字社他

●義援金付き防災拭い
防災グッズ編・地震編・津波編

●義援金付き防災拭い
・レディのココロエ
・英語版 レディのココロエ
(size/約36cm×100cm)

各1080円(税込)

防災情報ざっしり、
かわいいイラストの手ぬぐい

岩手県滝沢市の有限会社クワン こしえる工房addは、ふだん使えて長く愛用できるものに、東北のぬくもりや遊び心を加えた商品を「こしらえて」います。「防災拭い(ぼうさいぬぐい)」は「災害を防ぐ」という意味と、「手拭い」をかけた造語。持っているだけでも安心な「防災意識グッズ」として役立ち、災害時には情報を参照することはもちろん、様々な用途に使えます。通常の手ぬぐいより10cm長い1mで、三角巾、マスク、包帯、繋いでロープにもなり、1mの目盛り替わりにもなります。

特徴

- 災害時の連絡先はプリントされたものに加え、自分で個人情報も記載できエマージェンシーカード代わりになる
- 濡れても書いてあることが消えない。
- いざという時に本や冊子より取り出しやすい

なぜ手ぬぐい?

手軽に持ち運べて、1枚あればいろんな道具としても使える「便利グッズ」として昔から日本人に愛されてきました。

- 繰り返し何度も使えて水にも強い。
- 乾きやすく軽い。かさばらない。
- 裂きやすい。
- どこにでも貼れる。
- 子どもやお年寄りにも親しみやすい

【防災拭い レディのココロエ】



女性が備えておきたい防災グッズや災害時に覚えておきたい知恵が満載でおススメです! 英語版もあります。

ウェブベルマーク ネットショッピングで、東北の被災校を支援する、新・ベルマーク



東北三県の学校を独自に支援

お買い物の前にサイト経由するだけ。
紙のベルマークと比べて、
大きな被災地支援金を生み出せます。

「ウェブベルマーク」のWebサイトを經由して協賛企業のオンラインショップでお買い物やサービスの申込みをすると、購入額に応じた支援金が協賛企業からベルマーク財団に支払われる仕組みです。スマホにも対応。ふだん通りのお買い物の前に、わずかひと手間かけるだけで、お買い物をした人には支援金の負担は生じません。岩手・宮城・福島の校長会と相談して支援の必要な学校を選び、まんべんなく支援し続けられるのが特徴です。

<協賛サイトは12社41サイト>
楽天/ヤフー/リクルート(じゃらん、ホットペッパーグルメ・ビューティ、ボンパレ等)/内田洋行/エプソン/キヤノン/グリー/テレビ朝日/ユーキャン/ロッテ/ DoCLASSE / 朝日新聞社(2015年3月現在)

申し込みは
WEBベルマーク
経由で

支援金が多い
サービスのご紹介!

商品/サービス支援金額

- 1 楽天カード
入会/1,215円
 - 2 ユーキャン
講座申込/1,157円
 - 3 ユーキャン
資料請求/579円
 - 4 ケイコとマナブ
資料請求/540円
 - 5 ホットペッパーグルメ
幹事予約/231円
- サービスごとに支援金の料率・金額が違います。

WEBベルマーク参加方法

お買い物で支援する

- 1 ウェブベルマークのサイトを訪問
- 2 オンラインサイトを選んで
- 3 いつもどおりに通常価格でお買い物

あなたのお買い物に応じて、オンラインサイトがウェブベルマーク協会に支払うアフィリエイト成果金を支援金に変えるので、いつでも、だれでも、カンタンに、オンラインショッピングするだけで、東北支援が続けられます。あなたに、支援金の負担はありません。
※無料であなたの支援実績を記録する、マイページを作成できます。

NEW!

クリックで支援する

- 1 ウェブベルマークのサイトを訪問
- 2 1クリック募金のバナーをクリック

あなたが変わって、東北3県(岩手・宮城・福島)の被災校へ1円ずつ、協賛企業が支援金を送ります。登録不要、無料なので、どなたでも気軽に支援することができます。TOPページより支援をお願いします。
※1クリック募金の支援金額が上限に達した場合は、サービスを中断することがあります。